

ウ 具体的取組内容

	取組の主眼	具体的な取組内容・方法等
健康・安全	・ 心身の健康の保持増進	・ 健康観察の充実と健康管理に関する家庭や学園との連携（検温、朝の会での健康観察、連絡帳等での情報交換、早寝・早起き）
	・ 健康・安全に関する意識の向上	・ 健康管理のための指導（手洗いやうがい、水分補給、マスク着用、肥満防止）や食育に関する指導（食への関心、マナー、バランスの良い食事）の充実 ・ 危険回避など事故防止のための指導（廊下歩行や遊具での遊び方、遊び場での約束などの指導、安全点検の徹底、教室内外の整頓）の充実
	・ 身体を動かす楽しさや喜びの深まり	・ 体育や遊びの指導での取組や休み時間の過ごし方を通じた運動体験の充実
	・ 命の大切さを学ぶ学習の推進	・ 食育、性に関する指導、心の健康相談などでの個に応じた支援と計画的な指導 ・ 自分や他者のよいところを見付けたり、認め合ったりすることができる指導の充実
日常生活	・ 基本的な生活習慣に関する能力・態度の育成	・ 着替え、食事、排せつ、挨拶、決まりなど個に応じた指導の充実（チェックリストやエチケットの日のチェック表活用、行動手順カード等教材の工夫と継続的な指導、教師による学習モデルの提示の工夫） ・ 望ましい習慣を形成するための学部内、家庭や関係機関との情報共有や連携による基本的な生活習慣の定着や般化
人との関わり	・ 特性等に即したコミュニケーション能力の育成	・ 自分の意思や気持ちを表現するためのコミュニケーション手段を獲得する学習活動の充実（言葉や身振りサインの獲得、写真・絵カードやICT機器の活用、サインの共有） ・ 自ら選択し、伝えられる力の習得と言語活動を促すための学習活動の充実（選択の機会や、意思表示を行う場の設定、選びたいという意欲を喚起する教材、進行や発表の機会の設定）
	・ 他者との関わりを深める集団活動の充実	・ 集団に適応し、いろいろな人と落ち着いて関わる力を育てる指導の充実（多様な学習集団、見通しをもつ手立て） ・ 生活年齢に即した人との関わり方の指導（生活指導への組織的対応と情報共有、人との距離感への意識） ・ 他者への思いやりや協力する気持ちを育てる指導の充実（日常生活場面での個に応じた指導、ペア学習やグループ学習の取組、道徳教育の推進） ・ 交流及び共同学習や集団学習などにおける同年齢、異年齢の人との関わりを育てる指導の充実（学校間交流や居住地校交流での取組、委員会活動や学校行事等での異学年との関わり）
地域・社会生活	・ 特性等に即した生活に必要な基礎的能力の育成	・ 生活に結び付く学習の充実（国語・算数の基礎的能力の育成、各教科等で学んだことを生活へ生かすための工夫） ・ 公共施設等の利用や買物におけるマナーや約束の定着（身近な社会と関わる力を育てる学習の工夫）
	・ 自分の役割を意識し、最後まで取り組もうとする意欲・態度の育成	・ 学級での係活動や委員会活動など個に応じた役割の設定と習慣化 ・ 働くことにつながる学習活動の工夫（返事・挨拶・身だしなみ・礼儀の定着、日常生活の指導や生活単元学習での体験的・段階的な活動、中学部・高等部との連携） ・ 将来の進路実現に向けた保護者への情報提供の工夫（学部だより・週報や学部・学級PTA等での情報提供、進路に関する行事への参加呼び掛け）
	・ 日々の生活を豊かにしようとする意欲や態度の育成	・ 個々の興味・関心や特性を生かした活動の充実とそれらを生かした余暇活動への支援（好きなことや得意なことを学習活動に生かし興味・関心を広げる取組、家庭や施設、関係機関との情報共有や連携）